

# 特別展示

おもな展示物の紹介

※展示品はレプリカです

〔国宝〕  
中空土偶  
〔函館市著保内野遺跡出土〕



中が空洞につくられた「中空土偶」としては国内最大。ほぼ完形で、造形的にも優れていることから1979年に重要文化財に指定され、その後2007年6月に北海道初の国宝に指定された。愛称は、南茅部の「茅」と中空の「空」で「カックウ」。

〔重要文化財〕  
土面  
〔秋田県能代市麻生遺跡出土〕



閉じた目や眉の表現は遮光器(しゃこうき)土面に似ており、左目の部分は意図的に壊された可能性がある。額の両端には穴があげられており、この穴に紐をとおして柱などにくくりつけたか、あるいは人の額に当てて使用されたと考えられる。

〔重要文化財〕  
鼻曲土面  
〔岩手県二戸町葺前遺跡出土〕



鼻が曲がり、顔全体がゆがんだ表情をした土面。見る角度によって、苦悶の表情、陶醉した表情、滑稽な表情など様々な印象を与える。

〔道指定有形文化財〕  
土偶  
〔根室市初田牛20遺跡出土〕  
土偶  
〔木古内町新道4遺跡出土〕

〔重要文化財〕  
土面  
〔千歳市ママチ遺跡出土〕



無表情の顔は死者の特徴を表現したものとされる。縄文時代晩期につくられた土製品で、縄文人の顔立ちがよく表現され、飾つけ用の穴や顔に装着するための紐を通す穴があいている。

〔札幌市指定有形文化財〕  
土偶  
〔札幌市N30遺跡出土〕



手足の表現がなく、体を布等に包んで埋葬した様子を表現したとも考えられる板状の土偶。お墓の上から破片がまとまって出土したことから、意図的に壊して置いたものと推測される。

# 縄文人って

縄文×デジタル

どんな顔?



北翔大学 縄文トランスプロジェクション

北翔大学芸術学科小室研究室と北海道縄文世界遺産推進室が共同制作したメディア・アート作品。

「3面空間が移り変わるトランスプロジェクション」により、新たな角度から縄文文化の魅力を発信します。

※写真はイメージです。

## おうちで縄文ワークショップ

おうちで楽しめるお持ち帰り用ものづくりキットを無料で進呈します！

協力：札幌国際大学縄文世界遺産研究室、北海道埋蔵文化財センター

※配布数には限りがあります。予定数終了の際はご容赦ください。

## 縄文オリジナルグッズ大集合

ここでしか手に入らない！？  
縄文オリジナルグッズが勢揃いします。  
お気に入りの一品がきっと見つかるはず！

協力：染谷商会、ドニワ部

お問い合わせ

北海道環境生活部文化局文化振興課

縄文世界遺産推進室

TEL:011-204-5168

Mail: kansei.bunka@pref.hokkaido.lg.jp